



(別添)

2026年7月15日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

中国支所

News Release

『夏バテ(夏のバッテリー)』にご注意を ～「リチウムイオン電池搭載製品」は3つのCで事故を防ぎましょう！～ －中国5県版－

■リチウムイオン電池搭載製品の事故を防ぐ「3つのC」

➤ 賢く選ぶ (Cool Choice)

- ✓ 購入前に、販売事業者の連絡先や製品情報、リコール情報を確認する。
- ✓ 表示マークが適切か確認する。 など

➤ 丁寧に使う (Careful use)

- ✓ 高温となる場所では使用・保管しない。
- ✓ 強い衝撃や圧力を加えない。
- ✓ 異常を感じた場合は使用を中止する。 など

➤ 正しく捨てる、そして資源循環 (Correct disposal with better recycling)

- ✓ 家電製品を廃棄する際はリチウムイオン電池の使用の有無を確認する。
- ✓ メーカー回収や自治体の回収区分等の廃棄方法を確認する。 など

1. リチウムイオン電池搭載製品の事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報では、リチウムイオン電池搭載製品の事故は、中国地方5県（鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県）では2021年から2025年までの5年間に100件発生しており、発生状況は以下のとおりとなっています。

(1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1にリチウムイオン電池搭載製品の事故における「年別・県別」事故発生件数を示します。

表1 「年別・県別」リチウムイオン電池搭載製品の事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合 計
2021年	2	1	3	3	2	11
2022年	2		7	6	3	18
2023年	3	1	7	3	4	18
2024年	1		6	13	2	22
2025年		2	7	17	5	31
合 計	8	4	30	42	16	100

(2) 中国 5 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 にリチウムイオン電池搭載製品の事故における「被害状況別・県別」事故発生件数を示します。

表 2 「被害状況別・県別」リチウムイオン電池搭載製品の事故発生件数^{*1}

被害状況 ^{※4}		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合 計
人的被害	死 亡				1		1
	重 傷				1		1
	軽 傷			2	1	1	4
物的被害	拡大被害	5	4	23	30	12	74
	製品破損	3		5	9	3	20
被 害 な し・不明							
合 計		8	4	30	42	16	100

(※1) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 中国 5 県の事故原因区分別 事故発生件数

表 3 にリチウムイオン電池搭載製品の事故における「事故原因区分別・県別」事故発生件数を示します。

表 3 「事故原因区分別・県別」暖房器具の事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合 計
A：設計、製造又は表示等に問題があったもの	1			7	4	12
B：製品及び使い方に問題があったもの						
C：経年劣化によるもの						
G 3：製品起因であるが、その原因が不明のもの	3	1	7	12	5	28
D：施工、修理、又は輸送等に問題があったもの						
E：誤使用や不注意によるもの			1	1		2
F：その他製品に起因しないもの				1		1
G：原因不明のもの（G 3を除く）	3	3	15	14	4	39
H：調査中のもの	1		7	7	3	18
合 計	8	4	30	42	16	100

2. 事故事例について

中国5県で発生した、リチウムイオン電池搭載製品の事故事例を示します。

○事故事例1（丁寧に使う（Careful use））

2022年2月（岡山県、40歳代男性、拡大被害）

【事故の内容】

充電中の携帯電話から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

内蔵のバッテリーが膨張した状態で携帯電話の使用を続けたことにより、充電中にバッテリー内部で異常発熱が発生し出火した可能性が考えられる。

○事故事例2（賢く選ぶ（Cool Choice））

2023年12月（山口県、60歳代男性、拡大被害）

【事故の内容】

ネット通販で購入した非純正のバッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

非純正品のバッテリーパックに、内蔵電池間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。

3. 製品事故の実験映像について

製品事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITEのロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎3号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所

担当者：下川、竹野

電話：082-211-0411

以上